

フライブルク研究

試験方法と予備研究結果

被験者

フライブルク研究は、年齢が異なる48人の健康な被験者を対象に行われました。被験者は、いずれも本研究実施前にいかなる疾病とも診断されていない人達でした。被験者は皆、いかなる形態の薬も使用・服用していませんでした。

ただし、被験者のうち24人はメタボリックシンドロームをかかえていました（医師の判断では正常範囲にあるものの、血圧、コレステロール、体重の数値が高い状態）。

残りの24人は理想的といえる数値に近い健康状態でした。

試験方法

試験は、それぞれの被験者から採血を行う方法で行われました。

被験者の血液サンプルは、フリーラジカル活動、コレステロール値、血中脂肪値、C反応性蛋白（心臓の健康を測る良い指標とされています）、血糖値、インスリン反応および炎症の指標を得るために検査されました。

これらに加えて、心拍数と血圧も記録されました。

測定は特定量の運動前および運動直後に行われました。被験者は、8時間何も食事や水分を取っていない状態で研究室に来るよう指示されました。試験はその後12週間に渡って行われました。それぞれの被験者は、与えられたサ

プリメントパックを飲む以外、この期間中に普段のライフスタイルや食生活を変えないように指示されました。

サプリメントパックは2014年5月にメラルーカ ワールド コンベンションで紹介されたピーク パフォーマンスと同様のものでした。

第一段階として、各個人の健康基準値を設定するため、サプリメントパックの摂取を開始する前に各被験者に対して個別に広範囲な試験が行われました。

サプリメントパックは、消化を助け、体のインスリン反応を評価するために小さなロールパンと共に提供されました。

第二段階として、被験者がサプリメントパックを摂取した1時間後に同じ測定が行われました。これは48人の被験者全員に行われました。

第三段階として、被験者らは本サプリメントパックを6週間毎日摂取した後、研究室を再び訪れ、同様の試験が繰り返されました。

最終段階として、被験者らはさらに6週間、本サプリメントパックの摂取を継続し、6週間後に同じ血液検査を受けました。

被験者の心臓の負担は、サプリメントパック摂取前と比べ、同じ運動量でも、軽くなっていることが確認されました。

1時間で結果

実際、最初にサプリメントパックを摂取したわずか1時間後でも、特定量の運動を行った後の心拍数は、平均で1分間に5つも減少しました。

wわずか1時間後で示された結果としては特筆すべきもので、さらに、心拍数は健康の指標でもあることから、医学的にも重要です。実際、ある研究者によると、心拍数が1つ下がれば、およそ1年寿命が延びるとも言われています。

従って、1分間に5つの心拍数減少は、およそ5年寿命が延びたことになります。

1時間後の心拍数の改善に加え、以下の結果が確認されました。

運動中のフリーラジカルが10.2%減少

食後血糖値の上昇が27.4%減少

1時間後の結果は、予想よりもかなり素晴らしいものでした。しかし、6週間後、12週間後の結果は、さらに驚くべきものでした。

血中脂質

総コレステロール値、HDL、LDL、中性脂肪のいずれでも素晴らしい結果でした。

コレステロール

特に、サプリメントパックの継続摂取6週間後、次のような改善が見られました。

48人の被験者では、血中総コレステロール値が平均で7.5%減少し、平均値が理想範囲内に入りました。

コレステロール値が高かった被験者の方が、総コレステロール値がより大きく減少し、8.5%も減少しました。

LDL値は、48人の被験者で、平均6.7%減少しました。

こちらも、正常高値のグループでは、よりLDLの改善が見られました。

正常高値のグループではLDL値が平均で11.3%も減少しました。

さらに、HDLの増加率は、試験開始時にHDLコレステロール値が理想以下であった被験者において最も高く、平均で18.3%も増加しました。

中性脂肪

48人の被験者の中性脂肪値は平均で8.8%減少しました。

しかし、この減少は中性脂肪値が正常高値であった人において、より顕著に見られました。

このグループでは、中性脂肪値が平均で23.3%も減少しました。

血圧反応

さらに、48人の被験者の収縮期血圧は、サプリメントパックの継続摂取6週間後で平均5.2%減少しました。

さらに重要なことに、試験開始時に血圧が正常範囲にありながらもやや高めであった被験者においては、平均で 5.9 %の減少が見られました。

一酸化窒素の影響

さらに、本サプリメントパックが健康的な血圧維持を助けることを証明する為、一酸化窒素の値が測定されました。一酸化窒素は、健康的な血圧維持を助ける代謝物質です。その結果は驚くべきものでした。

48人の被験者の血液中の一酸化窒素のレベルは、本サプリメントパックを12週間連続して摂取した後、2倍以上に増加しました。

糖代謝

試験期間中、本サプリメントパックがロールパン摂取後の血糖値に与える影響が評価されました。初めてサプリメントパックを摂取後、すぐに血糖値の上昇を抑える結果が顕著に現れ、継続摂取の数週間後には、さらに素晴らしい結果が現れました。

実際、本サプリメント摂取初日は、食事後の血糖値上昇が 27.4 %、継続摂取 6 週間後には 37.2 %、12 週間後には 44.3 %も減少しました。

特に、糖尿病ではないがインスリン抵抗性の兆候がある被験者において、さらに健康的なインスリン反応もみられました。

これらのグループにおいて、12週間後、HOMA 指数（インスリン感受性を測る指数）は 28 %と大幅に減少しました。

心拍数とエネルギー

本サプリメントパックに含まれる栄養素を継続して摂取することで、体内のエネルギー生産効率は飛躍的に上昇します。これは同じ運動量でも心臓の負担が軽くなることを

あらわしています。48人の被験者において、所定のトレーニングマシーンで運動後に脈拍を計測しました。

まず、サプリメントパック摂取前に計測しました。その後、摂取 1 時間後、6 週間後、12 週間後に計測しました。6 週間継続摂取後、48人の被験者の平均的心拍数は 1 分間に 8 つも下がりました。

さらに 12 週間継続摂取後には、被験者らは全く同じ運動を、1 分間に 9 つも心拍数を抑えて行うことができました。

フリーラジカルの減少

次に、安静中と運動中の血中フリーラジカル数を計測しました。結果は非常に素晴らしいものでした。この試験ではフリーラジカルは活性酸素種（ROS）として測定されました。

サプリメントパックの継続摂取 6 週間後、48人の被験者は、安静中の ROS が 20.7 %、運動中の ROS が 25.9 %まで減少しました。

サプリメントによる、これほどの ROS の減少は、先例のないことで、同じような結果を出せるサプリメントは知られていません。

炎症耐性

最後に、48人の被験者全員において、顕著な炎症耐性の効果が見られました。

最初の試験として、本サプリメントパックを初めて摂取してからわずか 1 時間後に、炎症耐性が平均 35.8 %も向上しました。

2 つ目の試験として、高感受性の C 反応性蛋白（hs-CRP）を測定しました。hs-CRP の値は心臓の健康状態を示す正確な指標です。

実際に炎症反応を見る専門家は、C R Pの測定値が3.0 mg/l以上の場合、正常範囲内ではあるものの、心臓病のリスクが3倍になるとしています。このリスクは男性よりも女性のほうが高くなる傾向にある。一方、C R Pの値が0.5 mg/l以下のように、極端に低い場合、心臓発作は殆ど起こらないとしています。

サプリメントパックを12週間摂取後は、hs-C R Pが21.3%も減少しました。

正常範囲内でありながらもhs-C R Pが高値であった被験者らは、サプリメントパックの継続摂取12週間後、hs-C R Pが34.1%も大幅に減少しました。

さらに重要なことに、これらの被験者の平均hs-C R Pは高リスクの範囲から健康的で適度な範囲まで下がりました。

総評

全体的に、6～12週間のサプリメントパックの継続摂取により、48人の被験者の平均値は、すべての指標において顕著な改善がみられました。また、正常高値の被験者においては、さらに顕著な改善がみられました。